

研究課題名	大動脈石灰化が乳癌患者の予後に与える影響の検討
研究期間	実施許可日 ~2029年12月31日
研究の対象	2009年1月~2019年12月の間に広島大学病院乳腺外科で乳癌の治療を受けられた20歳以上の方
研究の目的・方法	研究目的：大動脈の石灰化が、乳癌の治療を受けられた方の予後に与える影響を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、大動脈の石灰化と予後に関連があるのか解析します。
研究に用いる試料・情報の種類	診療録：年齢、性別、病歴、血液検査結果、CT検査結果、術後の経過など 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 周手術期・クリティカルケア開発学 教授 田邊 和照
利用または提供を開始する予定日	2025年2月10日（実施許可日）以降
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 所属：広島大学大学院医系科学研究科 周手術期・クリティカルケア開発学 職名：教授 氏名：田邊 和照
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学 周手術期・クリティカルケア開発学
職名：大学院生 担当者：乗重 敦誉

広島大学 周手術期・クリティカルケア開発学
職名：教授 研究責任者：田邊 和照

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
電話番号：082-257-5366